

香川県のがん統計

がん罹患統計2018

がん死亡統計2020



令和4年3月

香川県健康福祉部健康福祉総務課

<データをご覧いただく際の注意点>

- ・実際の診療に用いられている病期と異なる国際病期分類で集計しています。
- ・本データは、厚生労働省が指定する集計期間内に、病院又は指定された診療所から届出されたがん情報を集計しており、集計期間後に届出されるケースや、届出されず把握できないケースがあることなどから、真のがんの罹患者数を反映しているわけではありません。
- ・がん登録の精度(完全性)は都道府県によって異なるため、そのままのデータで、他の地域との比較や経年比較を行うと、誤ったがん統計の解釈につながる可能性があります。

目 次

I が ん 登 録 統 計

1. 届出件数・届出医療機関数の推移	1
2. 精 度 指 標	3
3. 集 計 結 果	
(1) 部位別罹患数・粗罹患率・年齢調整罹患率（総数）	4
(2) 部位別罹患数・粗罹患率・年齢調整罹患率（男性）	5
(3) 部位別罹患数・粗罹患率・年齢調整罹患率（女性）	6
(4) 年齢階級別罹患率	9
(5) 年齢階級別罹患率 [香川県と全国の比較]	11
(6) 発 見 経 緯	13
(7) 進 展 度	15
(8) 初回治療内容割合	16
(9) 外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲	17
(10) 5年相対生存率	18

II が ん 死 亡 統 計

1. がん死亡数の推移	19
2. がんの年齢調整調整死亡率	21
3. 主な部位別年齢調整死亡率	22

I がん登録統計

1. 届出件数・届出医療機関数の推移

香川県では1999年より地域がん登録事業を開始しており、当初は届出件数が少なかったものの、年々件数が増加し、2011年には1万件を超える件数となった。

2016年症例から全国がん登録に移行し、2017年4月から、国立がん研究センターが運営する「がん登録オンラインシステム」を利用して、オンラインで全国がん登録の届出ができるようになった。届出件数は、2019年で12,119件、2020年で11,905件であった。

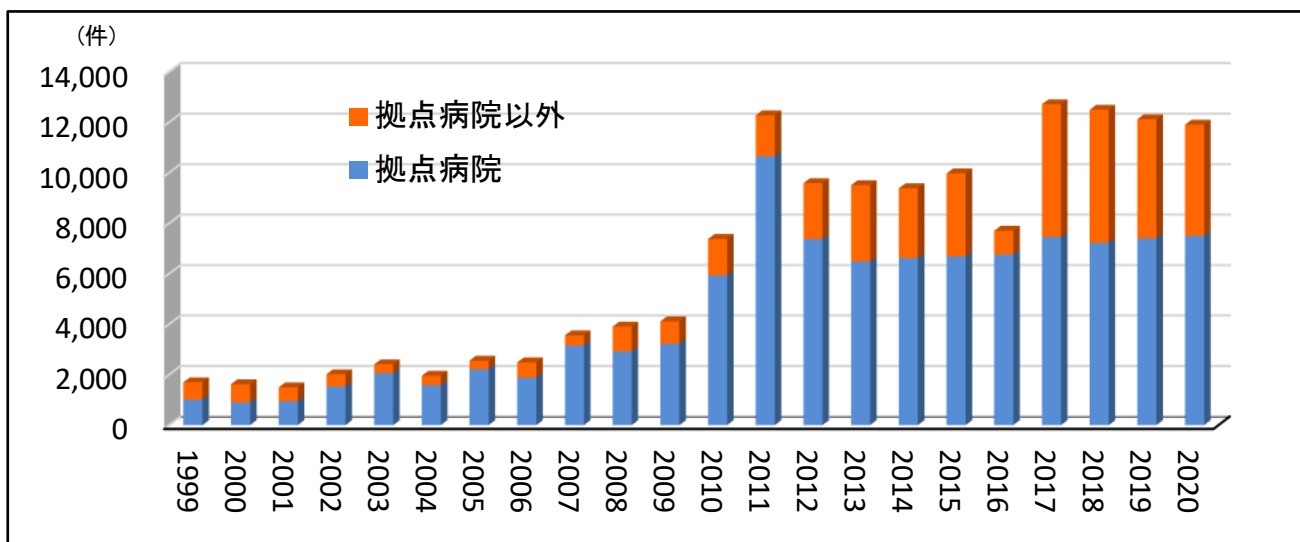
表1 届出件数・届出医療機関数の推移

年次	届出件数			届出医療機関数			
	総数	がん診療 連携拠点病院	その他の 県内医療機関	その他	総数	がん診療 連携拠点病院	その他の 県内医療機関
1999	1696	1012	515	169	28	4	24
2000	1622	892	646	84	22	5	17
2001	1498	940	476	82	20	5	15
2002	2014	1529	398	87	17	5	12
2003	2409	2053	322	34	16	5	11
2004	1956	1578	363	15	12	4	8
2005	2554	2213	325	16	13	4	9
2006	2487	1874	600	13	12	4	8
2007	3556	3153	402	1	17	5	12
2008	3903	2918	975	10	19	5	14
2009	4111	3225	882	4	18	4	14
2010	7375	5935	1321	119	21	5	16
2011	12276	10656	1540	80	22	5	17
2012	9589	7379	1997	213	75	5	70
2013	9507	6477	2872	158	95	5	90
2014	9386	6618	2647	121	95	5	90
2015	9973	6690	2992	291	87	5	82
2016	7703	6755	680	268	33	5	28
2017	12714	7454	5132	128	46	5	41
2018	12496	7223	5272	1	39	5	34
2019	12119	7400	4719	0	36	5	31
2020	11905	7504	4401	0	61	5	56

がん診療連携拠点病院等

香川大学医学部附属病院、三豊総合病院、県立中央病院、香川労災病院、高松赤十字病院

図1 届出件数の推移



2. 精度指標

がん登録の精度指標は表 2 のとおりである。届出件数の増加に伴い、精度も近年高い水準である。

なお、2007 年以前の精度については、県独自方式で構築した死亡データからの登録ができないシステムであり、精度指標の算出はできない。

表2 精度指標

年次 (罹患年)	DCN(～2015) DCI(2016～)	DCO	M/I比
2008	35.9	28.4	0.45
2009	26.1	14.8	0.40
2010	22.8	4.3	0.42
2011	19.8	4.7	0.39
2012	17.6	6.5	0.41
2013	9.6	5.4	0.43
2014	8.6	4.8	0.41
2015	15.2	8.1	0.73
2016	4.3	3.4	0.34
2017	3.6	2.4	0.35
2018	3.7	2.4	0.36

がん登録の精度指標

地域がん登録は、医療機関からのがんの届出と、人口動態統計の死亡者情報票を主な情報源としている。

DCN (Death Certificate Notification) : 死亡診断書で初めて把握されたがんの割合。DCN が存在することは、届出が漏れており、生存しているために登録室で把握されていない患者が存在することを示唆し、DCN が高ければ登録の完全性が低い（登録漏れが多い）ことが推察される。死亡診断書には作成した医師の氏名が記載されているので、これを手がかりにがんの情報を医師に求めることができる。これが遡り調査と呼ばれるものである。

DCI (Death Certificate initiated) : 死亡診断書を契機に登録されたがんの割合（DCN のうち遡り調査の結果がんではなかった者を除いた割合）。平成 28 年登録データから、統計手法が変更され、DCN に代わって DCI が用いられるようになったが、望ましい水準は変わらない

DCO (Death Certificate Only) : 死亡情報のみで登録されたがんの割合。遡り調査を全て完全に行うと、DCO は 0 になる。国際的な水準では、DCO は 10% 以下であることが求められる。

M/I 比 (Mortality/Incidence Ratio) : 死亡数と罹患数の比のことであり、現在の日本のがん患者さんの生存率に基づいた場合、全がんで 0.4～0.45 程度が妥当と考えられている。（国立がん研究センターホームページより）

3. 集計結果

(1) 部位別罹患数・粗罹患率・年齢調整罹患率（総数）

総数での罹患の状況は、罹患数・粗罹患率について多い方から胃、肺、大腸、前立腺、乳房という順になっている。また、全国の粗罹患率は、大腸、胃、肺、乳房、前立腺という順となっている。

表3 部位別罹患数・粗罹患率・年齢調整罹患率（総数・2018）

総数	罹患数	粗罹患率 (10万人あたり)	年齢調整罹患率 (10万人あたり)
全部位	8,323	865.2	400.9
口腔・咽頭	192	20.0	9.2
食道	185	19.2	9.6
胃	1,136	118.1	46.5
大腸(結腸・直腸)	1,083	112.6	52.5
結腸	718	74.6	33.1
直腸	365	37.9	19.4
肝および肝内胆管	372	38.7	15.1
胆のう・胆管	174	18.1	5.8
膵臓	353	36.7	14.4
喉頭	41	4.3	1.7
肺	1,107	115.1	45.8
皮膚	211	21.9	7.9
乳房	661	68.7	44.4
子宮	222	—	—
子宮頸部	95	—	—
子宮体部	120	—	—
卵巣	103	—	—
前立腺	923	—	—
膀胱	186	19.3	6.8
腎・尿路(膀胱除く)	233	24.2	10.8
脳・中枢神経系	45	4.7	3.2
甲状腺	185	19.2	14.9
悪性リンパ腫	348	36.2	17.0
多発性骨髄腫	76	7.9	2.7
白血病	114	11.9	7.7

(参考)全国(総数・2018)

総数	罹患数	粗罹患率 (10万人あたり)	年齢調整罹患率 (10万人あたり)
全部位	980,856	775.7	385.1
口腔・咽頭	22,515	17.8	9.6
食道	25,920	20.5	10.0
胃	126,009	99.7	43.1
大腸(結腸・直腸)	152,254	120.4	57.4
結腸	101,249	80.1	35.9
直腸	51,005	40.3	21.5
肝および肝内胆管	38,312	30.3	12.6
胆のう・胆管	22,201	17.6	6.3
膵臓	42,361	33.5	14.3
喉頭	5,190	4.1	1.9
肺	122,825	97.1	41.8
皮膚	24,079	19.0	7.6
乳房	94,519	74.8	50.4
子宮	28,543	—	—
子宮頸部	10,979	—	—
子宮体部	17,089	—	—
卵巣	13,049	—	—
前立腺	92,021	—	—
膀胱	23,230	18.4	7.2
腎・尿路(膀胱除く)	29,763	23.5	11.8
脳・中枢神経系	5,936	4.7	3.3
甲状腺	18,636	14.7	11.2
悪性リンパ腫	35,782	28.3	14.6
多発性骨髄腫	7,765	6.1	2.7
白血病	14,287	11.3	7.4

(2) 部位別罹患数・粗罹患率・年齢調整罹患率（男性）

男性での罹患の状況は、罹患数・粗罹患率について多い方から前立腺、胃、肺、大腸、肝臓という順になっている。また、全国の粗罹患率は、前立腺、胃、大腸、肺、肝臓という順となっている。

表4 部位別罹患数・粗罹患率・年齢調整罹患率(男・2018)

男	罹患数	粗罹患率 (10万人あたり)	年齢調整罹患率 (10万人あたり)
全部位	4,961	1064.6	475.2
口腔・咽頭	143	30.7	14.6
食道	161	34.5	17.8
胃	781	167.6	69.0
大腸(結腸・直腸)	626	134.3	65.8
結腸	397	85.2	40.1
直腸	229	49.1	25.7
肝および肝内胆管	261	56.0	24.8
胆のう・胆管	100	21.5	7.7
膵臓	170	36.5	15.5
喉頭	37	7.9	3.4
肺	750	160.9	66.2
皮膚	116	24.9	9.8
前立腺	923	198.1	80.2
膀胱	140	30.0	11.8
腎・尿路(膀胱除く)	160	34.3	16.5
脳・中枢神経系	18	3.9	2.8
甲状腺	50	10.7	6.8
悪性リンパ腫	191	41.0	20.1
多発性骨髄腫	46	9.9	3.9
白血病	66	14.2	8.5

(参考)全国(男・2018)

男	罹患数	粗罹患率 (10万人あたり)	年齢調整罹患率 (10万人あたり)
全部位	558,874	908.3	447.2
口腔・咽頭	15,679	25.5	14.4
食道	21,353	34.7	17.5
胃	86,905	141.2	66.1
大腸(結腸・直腸)	86,414	140.4	72.7
結腸	53,940	87.7	43.2
直腸	32,474	52.8	29.5
肝および肝内胆管	26,163	42.5	20.0
胆のう・胆管	11,926	19.4	8.2
膵臓	21,559	35.0	17.0
喉頭	4,763	7.7	3.8
肺	82,046	133.3	61.5
皮膚	12,391	20.1	9.1
前立腺	92,021	149.5	67.4
膀胱	17,555	28.5	12.6
腎・尿路(膀胱除く)	20,193	32.8	17.6
脳・中枢神経系	3,169	5.2	3.8
甲状腺	4,790	7.8	5.6
悪性リンパ腫	19,106	31.1	17.0
多発性骨髄腫	4,126	6.7	3.3
白血病	8,359	13.6	9.0

(3) 部位別罹患数・粗罹患率・年齢調整罹患率（女性）

女性の罹患状況は、罹患数・粗罹患率について多い方から乳房、大腸、肺、胃、子宮という順になっている。また、全国の粗罹患率は、乳房、大腸、肺、胃、子宮という順となっている。

表5 部位別罹患数・粗罹患率・年齢調整罹患率(女・2018)

女	罹患数	粗罹患率 (10万人あたり)	年齢調整罹患率 (10万人あたり)
全部位	3,362	677.8	344.8
口腔・咽頭	49	9.9	4.3
食道	24	4.8	2.0
胃	355	71.6	27.5
大腸(結腸・直腸)	457	92.1	40.7
結腸	321	64.7	27.0
直腸	136	27.4	13.7
肝および肝内胆管	111	22.4	6.4
胆のう・胆管	74	14.9	4.3
膵臓	183	36.9	13.6
喉頭	4	0.8	0.3
肺	357	72.0	28.7
皮膚	95	19.2	6.4
乳房	654	131.9	86.7
子宮	222	44.8	34.6
子宮頸部	95	19.2	16.2
子宮体部	120	24.2	17.7
卵巣	103	20.8	14.4
膀胱	46	9.3	2.6
腎・尿路(膀胱除く)	73	14.7	5.8
脳・中枢神経系	27	5.4	3.7
甲状腺	135	27.2	23.1
悪性リンパ腫	157	31.7	14.4
多発性骨髄腫	30	6.0	1.6
白血病	48	9.7	7.1

(参考)全国(女・2018)

女	罹患数	粗罹患率 (10万人あたり)	年齢調整罹患率 (10万人あたり)
全部位	421,964	650.1	341.1
口腔・咽頭	6,836	10.5	5.3
食道	4,565	7.0	3.4
胃	39,103	60.2	23.6
大腸(結腸・直腸)	65,840	101.4	43.8
結腸	47,309	72.9	29.5
直腸	18,531	28.5	14.3
肝および肝内胆管	12,148	18.7	6.2
胆のう・胆管	10,275	15.8	4.8
膵臓	20,800	32.0	11.9
喉頭	427	0.7	0.3
肺	40,777	62.8	25.5
皮膚	11,688	18.0	6.4
乳房	93,858	144.6	98.5
子宮	28,542	44.0	33.8
子宮頸部	10,978	16.9	14.1
子宮体部	17,089	26.3	19.5
卵巣	13,049	20.1	15.4
膀胱	5,675	8.7	2.8
腎・尿路(膀胱除く)	9,569	14.7	6.5
脳・中枢神経系	2,766	4.3	2.9
甲状腺	13,846	21.3	16.7
悪性リンパ腫	16,670	25.7	12.6
多発性骨髄腫	3,639	5.6	2.3
白血病	5,928	9.1	5.8

図2 罹患割合(%) ; 部位別 男性

2018年

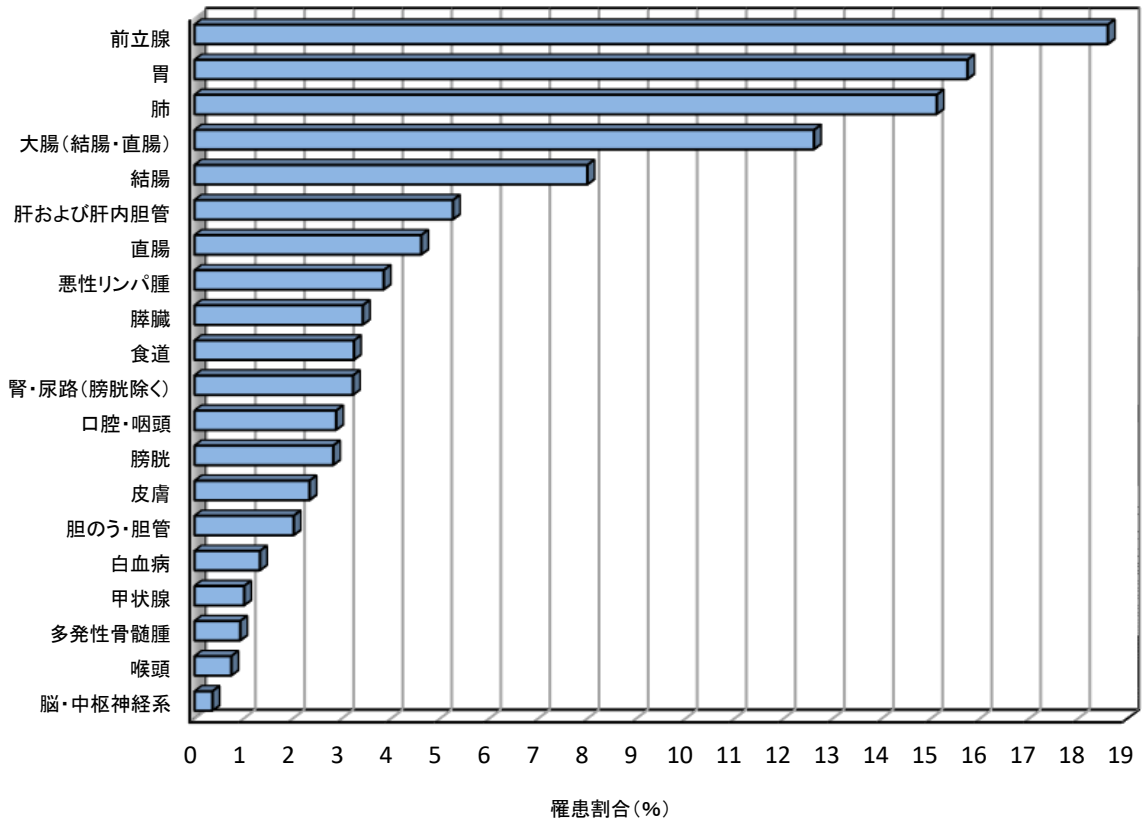


図3 罹患割合(%) ; 部位別 女性

2018年

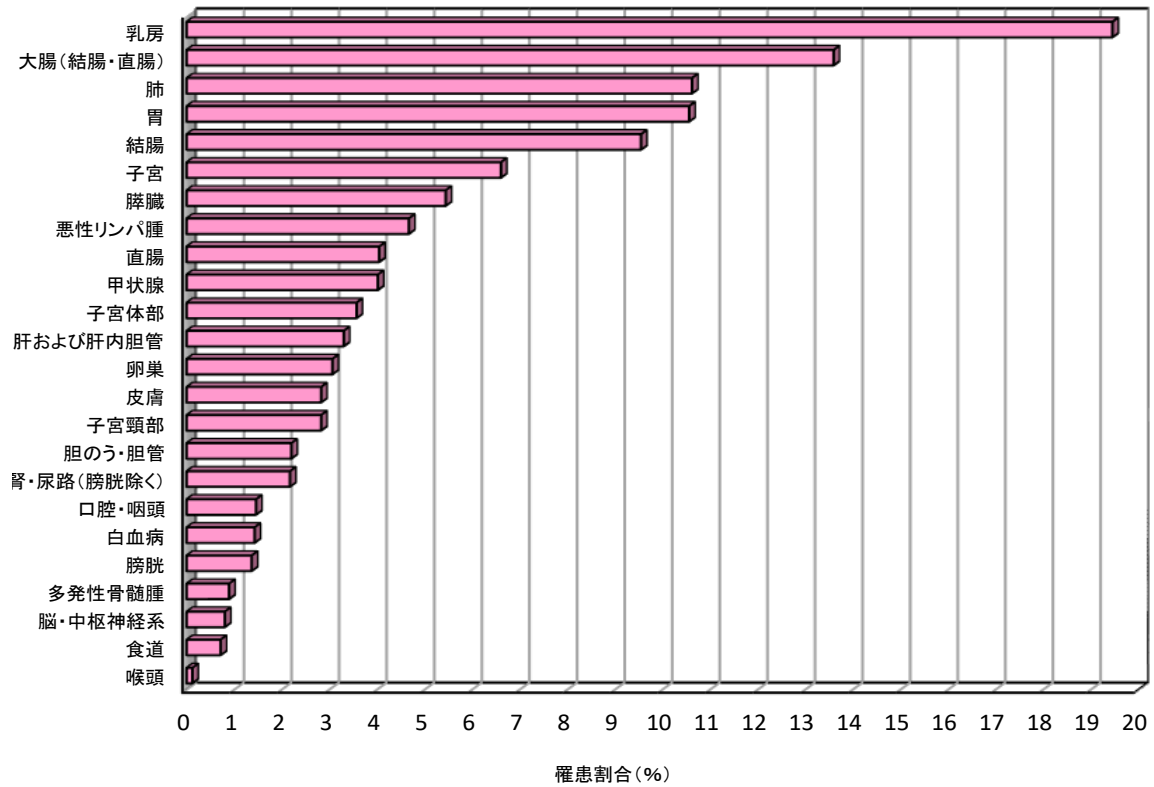
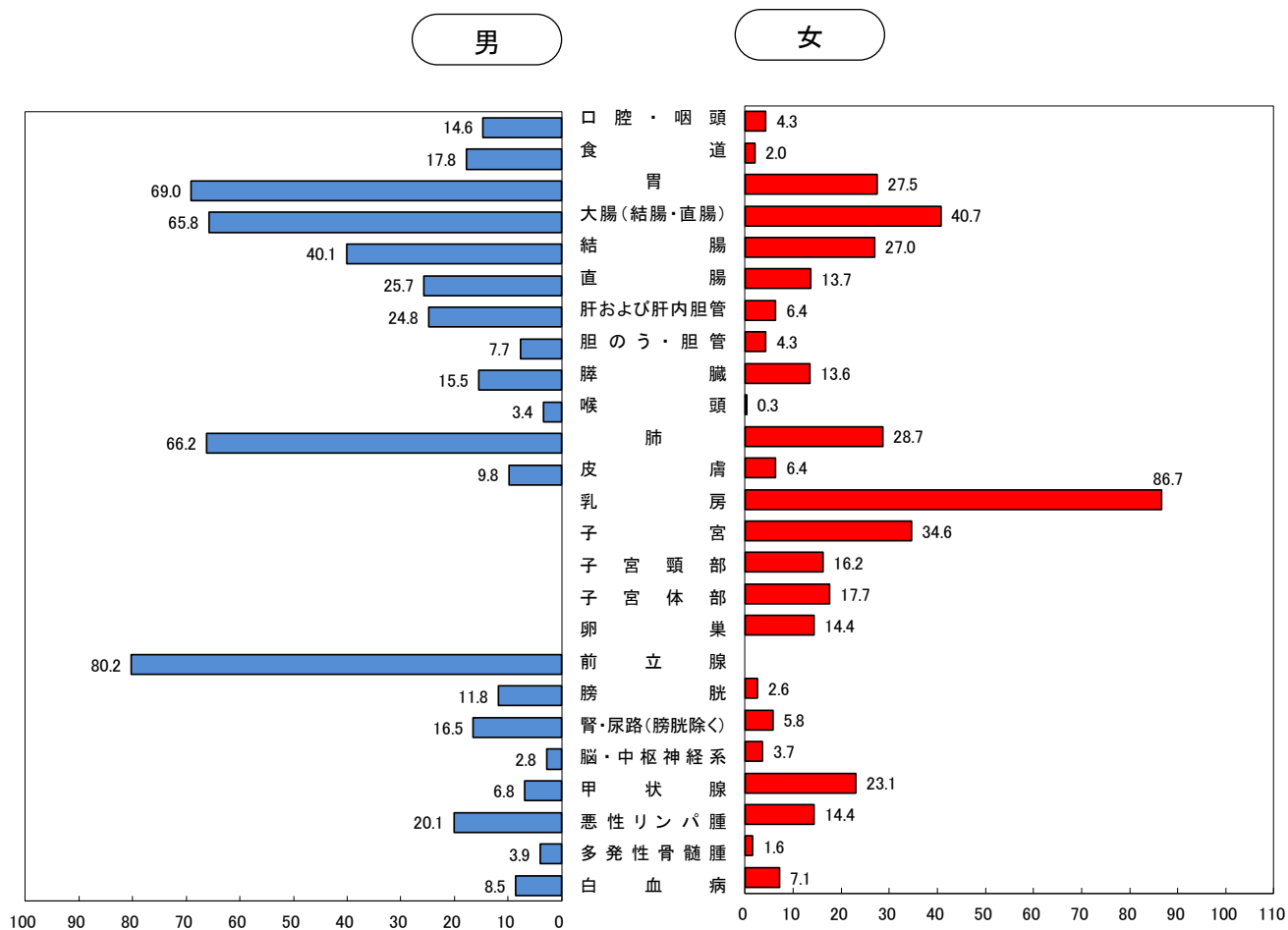
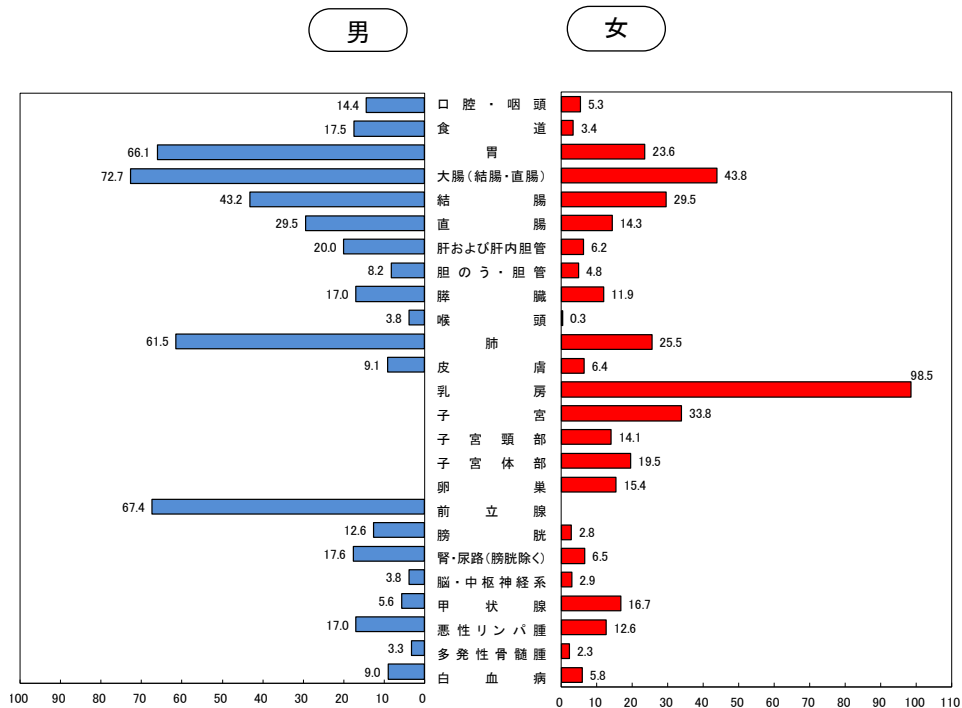


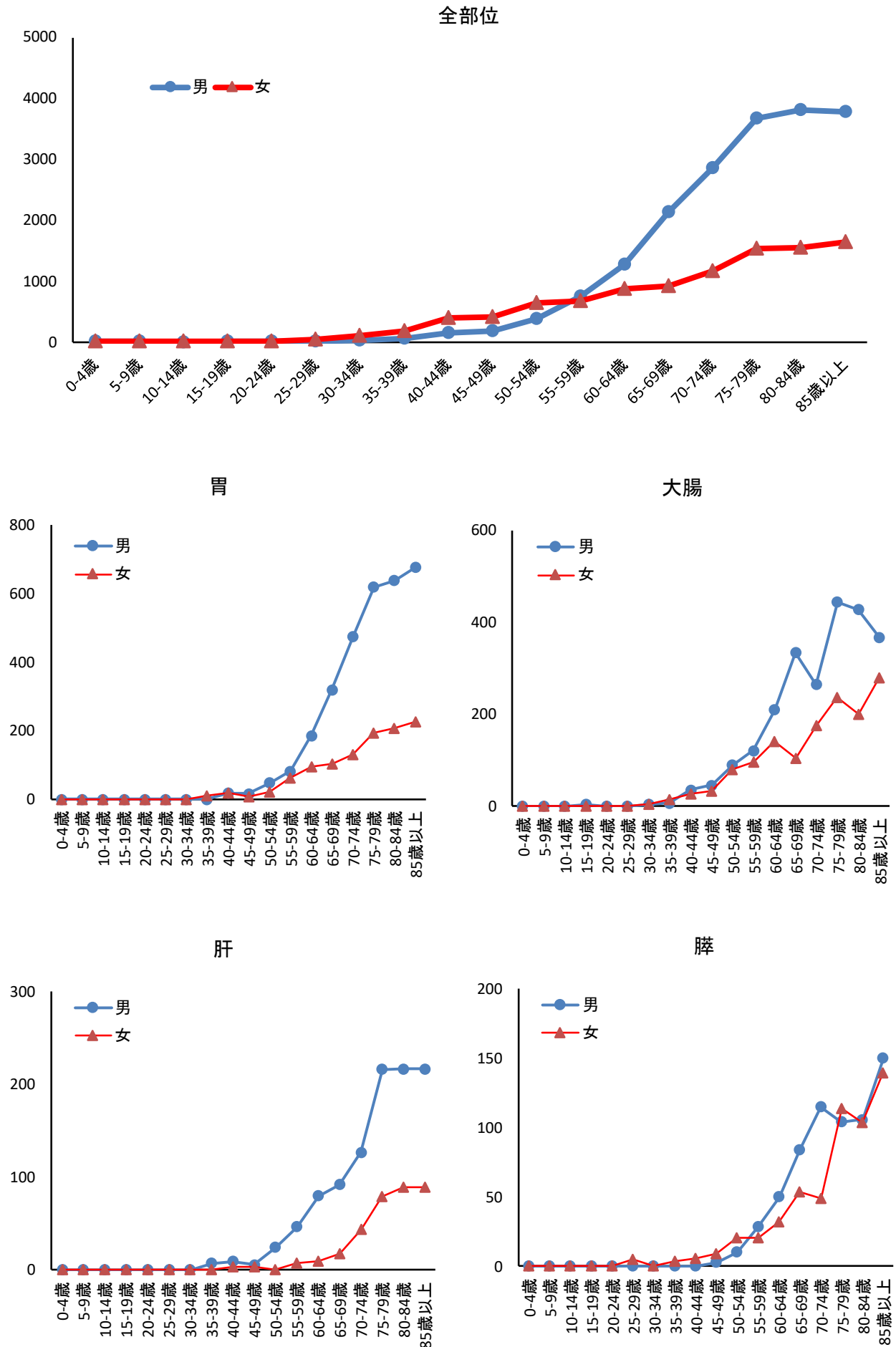
図4 部位別、男女別の年齢調整罹患率（人口10万対）



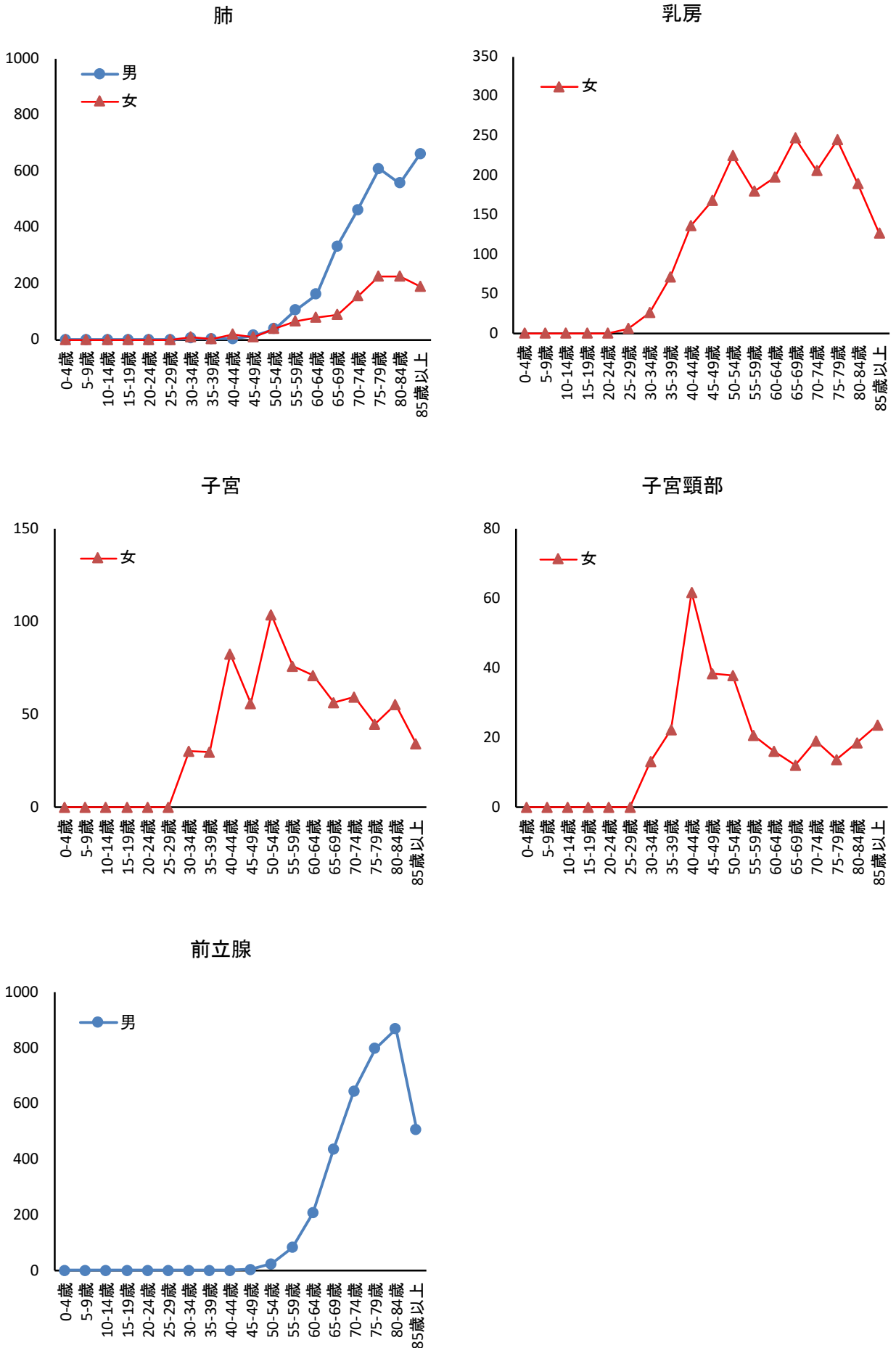
(参考)全国



(4) 年齢階級別罹患率（上皮内がんを除く、人口10万対）全部位～膵（図5-1）

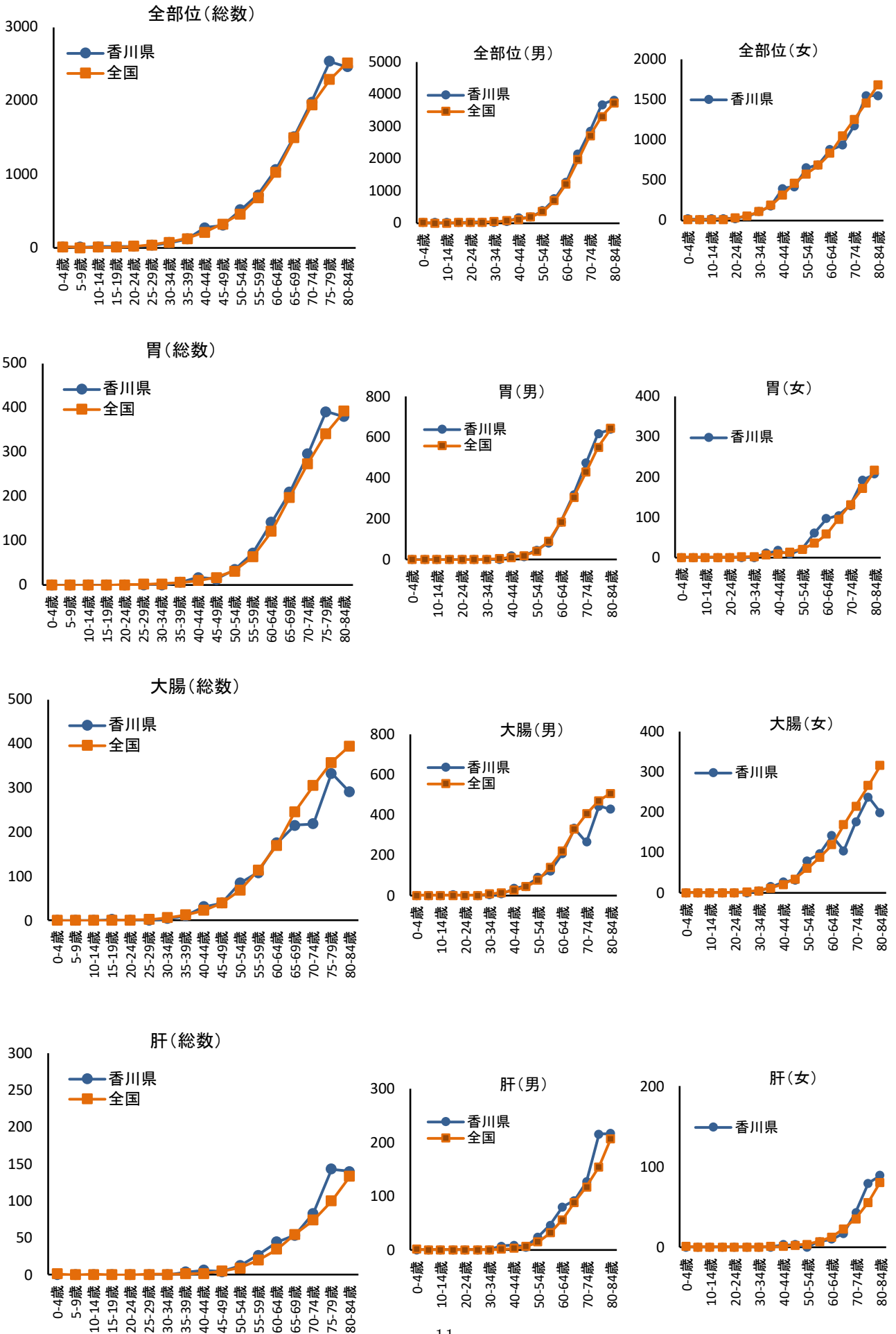


(4) 年齢階級別罹患率（上皮内がんを除く、人口10万対）肺～前立腺（図5-2）



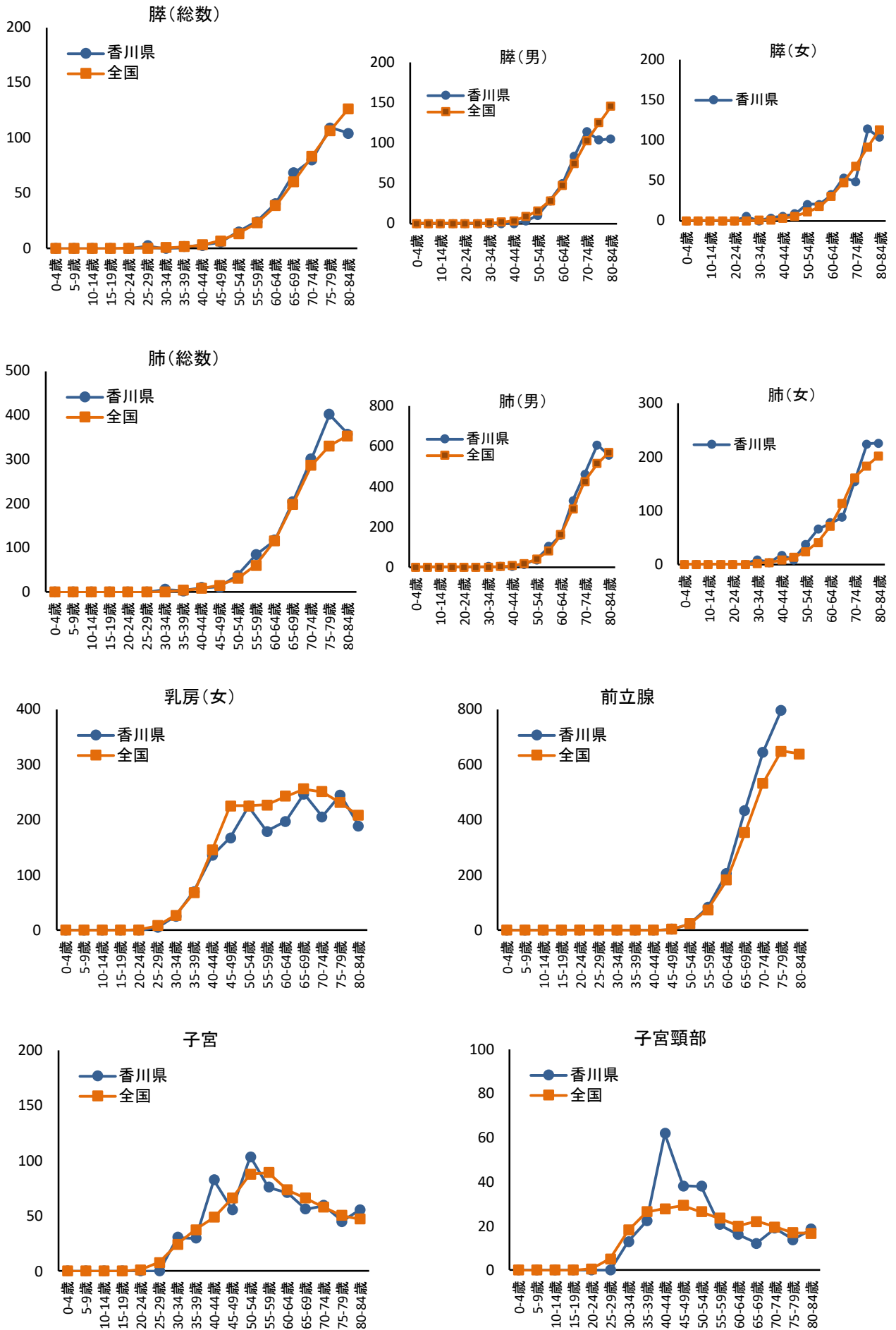
(5) 年齢階級別罹患率 [香川県と全国の比較] (上皮内がんを除く、人口10万対)

全部位～肝 (図6-1)



(5) 年齢階級別罹患率 [香川県と全国の比較] (上皮内がんを除く、人口10万対)

膀胱～子宮頸部 (図6-2)



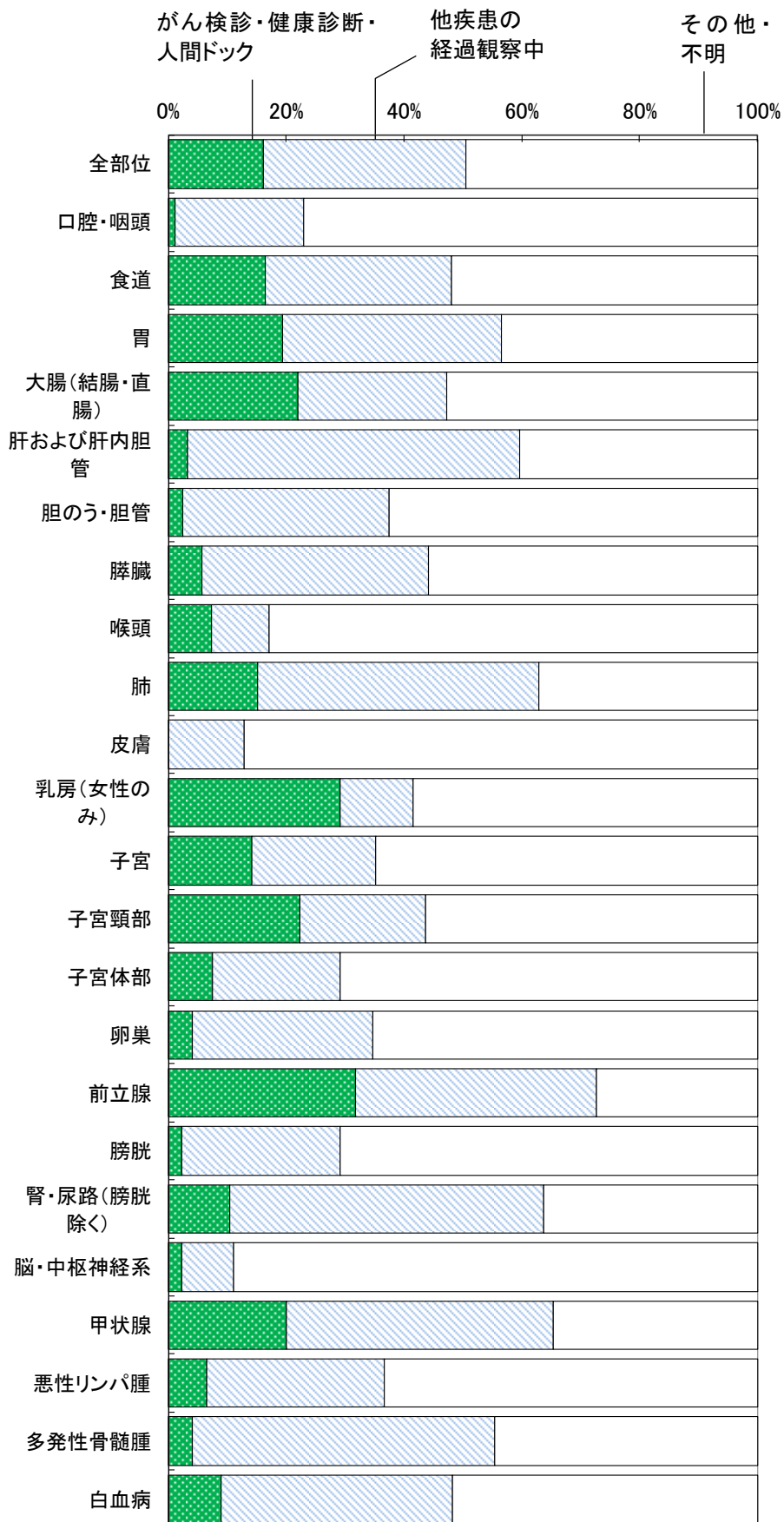
(6) 発見経緯

発見経緯について、ほとんどの部位において、「その他」の項目を除いて、「他疾患の経過観察中」で発見されている。

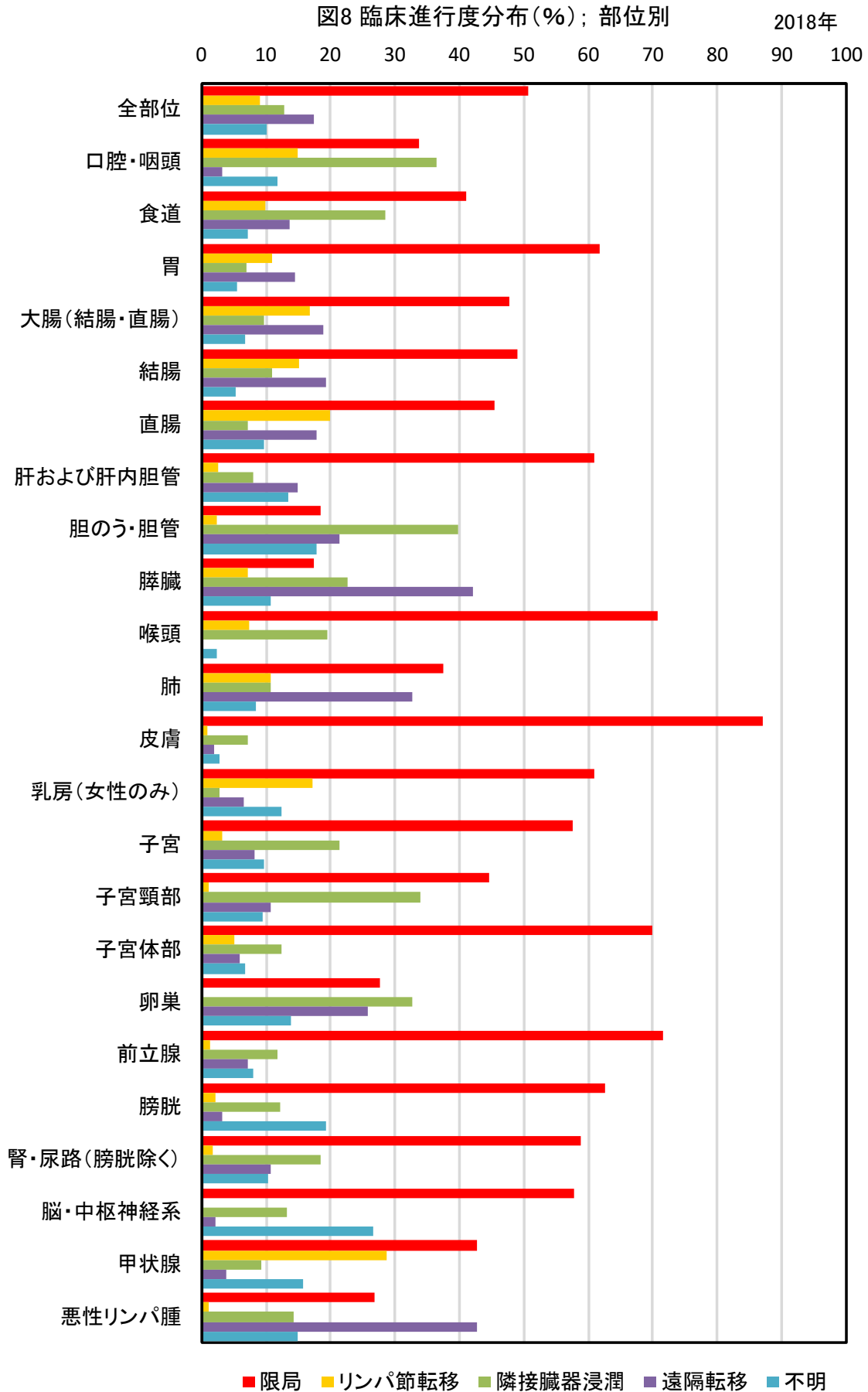
表6 発見経緯(%)

部位	集計対象数	発見経緯割合 (香川県)				
		がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検発見	その他	不明
全部位	8122	16.1	34.3	0.0	45.2	4.4
口腔・咽頭	187	1.1	21.9	0.0	73.3	3.7
食道	183	16.4	31.7	0.0	49.7	2.2
胃	1114	19.3	37.3	0.0	40.8	2.6
大腸(結腸・直腸)	1062	22.0	25.2	0.0	49.5	3.2
結腸	699	21.9	26.5	0.0	49.1	2.6
直腸	363	22.3	22.9	0.0	50.4	4.4
肝および肝内胆管	349	3.2	56.4	0.0	35.5	4.9
胆のう・胆管	163	2.5	35.0	0.0	57.7	4.9
膵臓	337	5.6	38.6	0.0	51.6	4.2
喉頭	41	7.3	9.8	0.0	82.9	0.0
肺	1066	15.1	47.7	0.0	34.0	3.2
皮膚	209	0.0	12.9	0.0	85.2	1.9
乳房(女性のみ)	648	29.2	12.3	0.0	49.2	9.3
子宮	219	14.2	21.0	0.0	59.8	5.0
子宮頸部	94	22.3	21.3	0.0	51.1	5.3
子宮体部	120	7.5	21.7	0.0	66.7	4.2
卵巣	101	4.0	30.7	0.0	56.4	8.9
前立腺	915	31.7	41.0	0.0	22.1	5.2
膀胱	182	2.2	26.9	0.0	63.2	7.7
腎・尿路(膀胱除く)	223	10.3	53.4	0.0	32.7	3.6
脳・中枢神経系	45	2.2	8.9	0.0	82.2	6.7
甲状腺	185	20.0	45.4	0.0	24.9	9.7
悪性リンパ腫	339	6.5	30.1	0.0	59.9	3.5
多発性骨髄腫	74	4.1	51.4	0.0	39.2	5.4
白血病	112	8.9	39.3	0.0	49.1	2.7

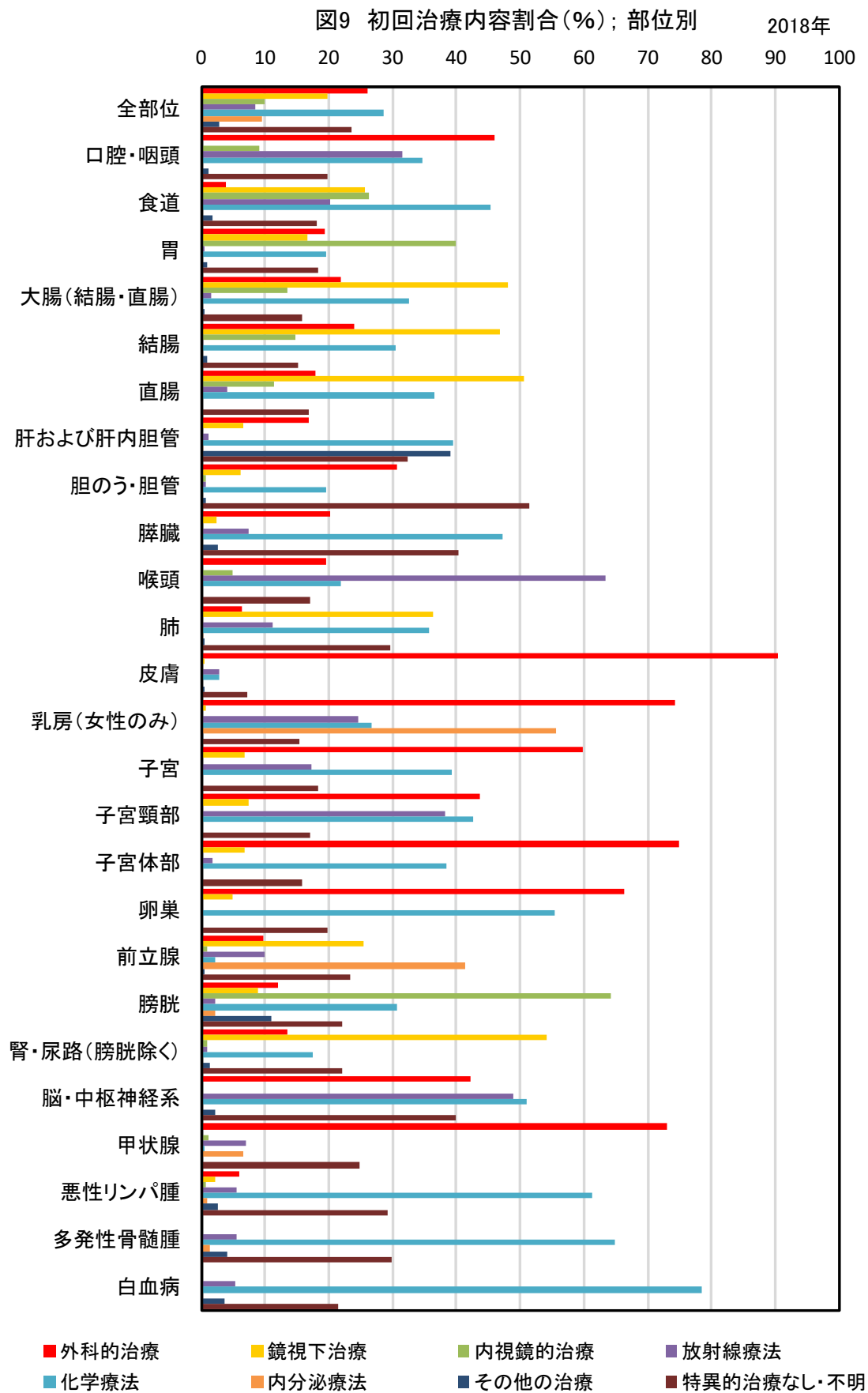
図7 発見経緯



(7) 進展度 (上皮内がんを除く)

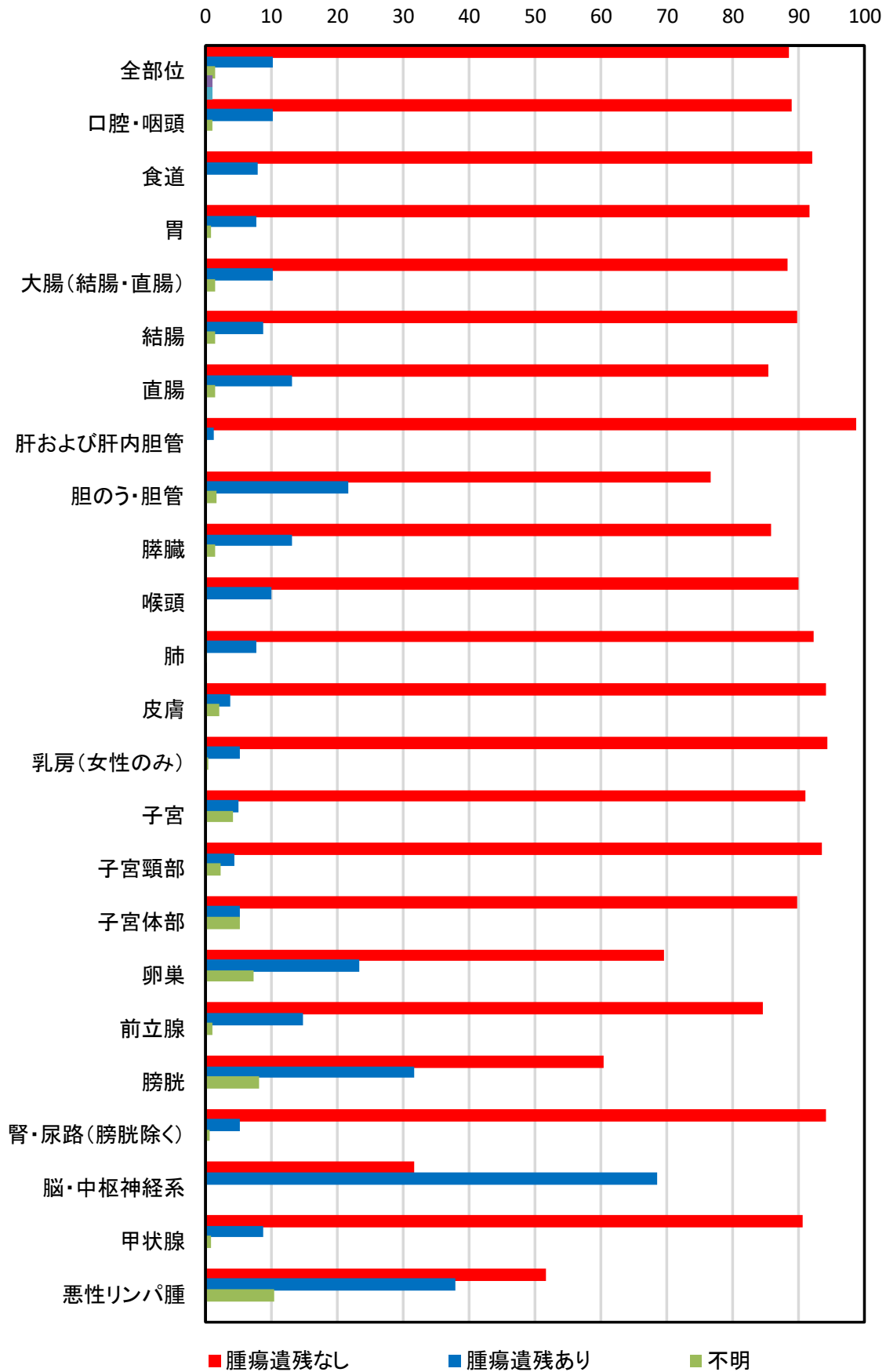


(8) 初回治療内容割合 (上皮内がんを除く)



(9) 外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲（上皮内がんを除く）

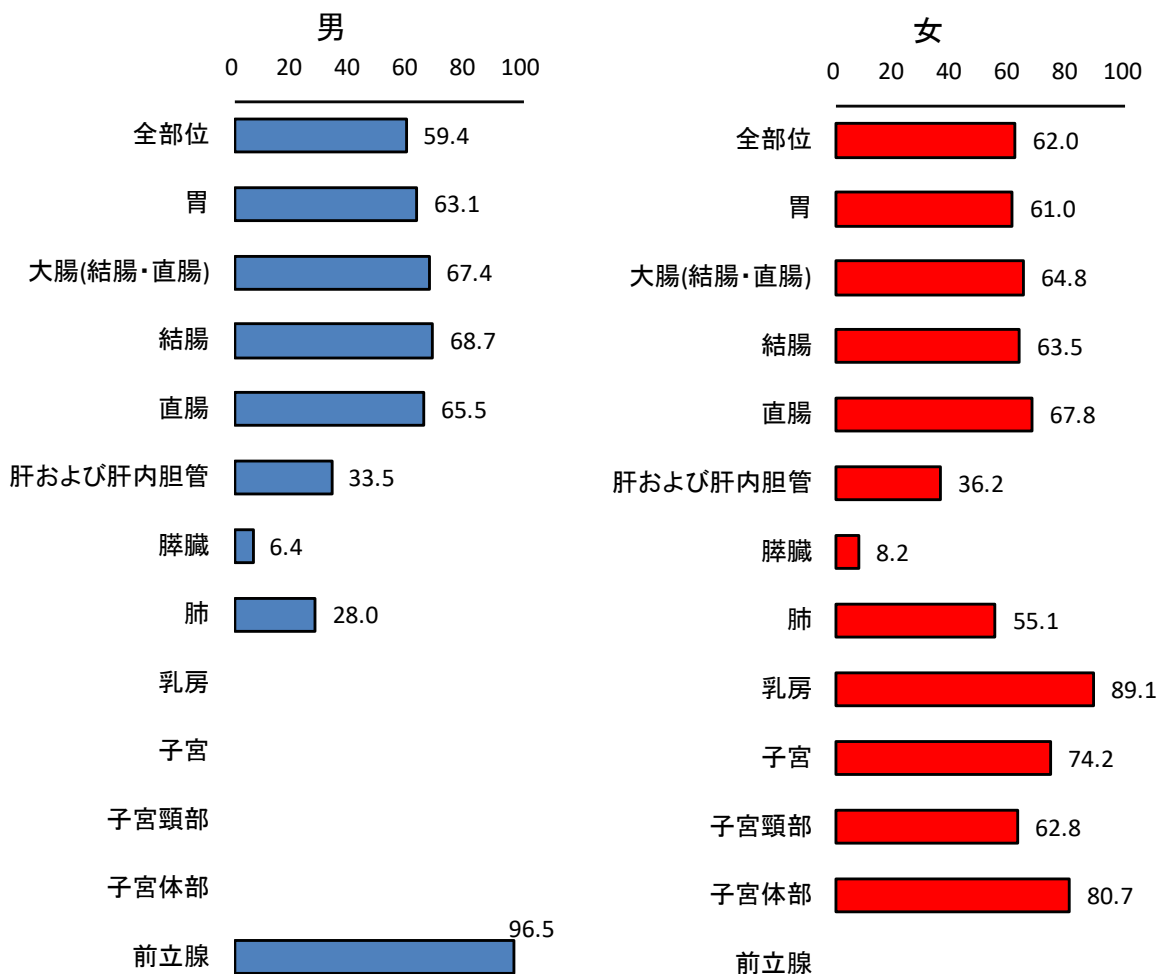
図10 外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲(%); 部位別 2018年



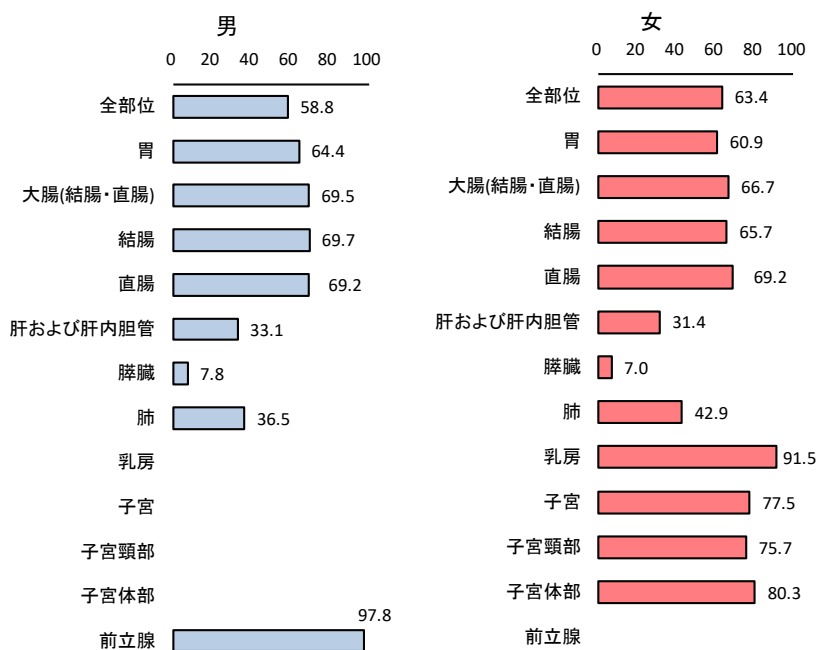
(10) 5年相対生存率(2013年症例)

香川県の5年相対生存率は、全部位において、男性59.4%、女性62.0%である。

図 11



(参考) 全国: 2009-2011年



II がん死亡統計

1. がん死亡数の推移

がん登録の集計結果は、遡り調査等を行うため、罹患年から数年経って公表される。一方、人口動態統計の死因別死亡の状況は死亡の翌年に公表され、より新しい数値を得ることができる。

香川県のがんによる死亡状況は以下のとおりである。

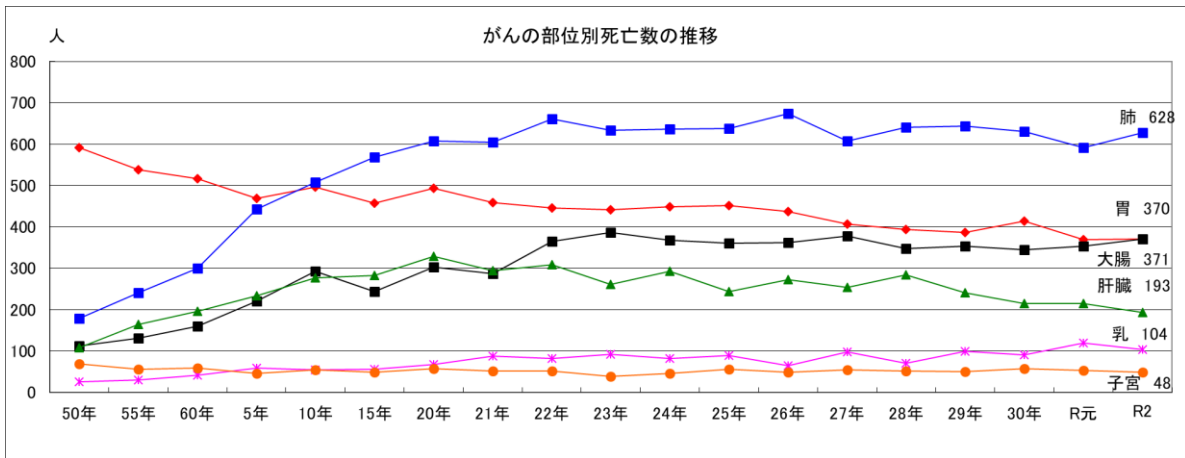
表7 部位別死亡数の推移

次 死因簡単分類	年	H5	10	15	20	25	26	27	28	29	30	R元	R2
総 数	総数	8,603	9,104	9,556	10,645	11,512	11,503	11,593	11,908	11,894	12,169	12,148	12,183
	男	4,558	4,796	5,127	5,453	5,838	5,825	5,785	5,909	5,967	6,034	5,925	6,138
	女	4,045	4,308	4,429	5,192	5,674	5,678	5,808	5,999	5,927	6,135	6,223	6,045
02100 悪性新生物	総数	2,212	2,569	2,660	2,942	3,055	3,067	3,024	3,022	2,960	3,023	2,968	3,001
	男	1,330	1,545	1,603	1,764	1,794	1,856	1,812	1,776	1,754	1,769	1,727	1,744
	女	882	1,024	1,057	1,178	1,261	1,211	1,212	1,246	1,206	1,254	1,241	1,257
02101 口唇、口腔及び咽頭	総数	-	46	53	52	40	56	53	57	57	56	56	62
	男	-	31	34	33	28	36	32	37	41	46	35	47
	女	-	15	19	19	12	20	21	20	16	10	21	15
02102 食道の悪性新生物	総数	40	57	69	72	86	70	91	72	72	77	60	77
	男	31	47	58	59	70	53	77	53	58	61	54	63
	女	9	10	11	13	16	17	14	19	14	16	6	14
02103 胃の悪性新生物	総数	469	496	457	493	452	437	406	394	386	414	369	370
	男	288	313	295	313	298	295	266	254	242	261	244	228
	女	181	183	162	180	154	142	140	140	144	153	125	142
大腸の悪性新生物	総数	97	293	244	302	361	362	378	347	353	345	353	371
	男	62	146	139	163	187	184	210	187	174	178	183	186
	女	35	147	105	139	174	178	168	160	179	167	170	185
02104 結腸の悪性新生物	総数	-	200	159	205	253	238	270	240	232	251	229	258
	男	-	90	88	105	114	102	139	118	98	119	102	118
	女	-	110	71	100	139	136	131	122	134	132	127	140
02105 直腸S状結腸移行部	総数	-	93	85	97	108	124	108	107	121	94	124	113
	男	-	56	51	58	73	82	71	69	76	59	81	68
	女	-	37	34	39	35	42	37	38	45	35	43	45
02106 肝及び肝内胆管	総数	234	276	282	322	243	272	253	284	240	215	214	193
	男	170	196	192	198	148	182	178	189	164	146	145	141
	女	64	80	90	124	95	90	75	95	76	69	69	52
02107 胆のう及び他の胆道	総数	-	134	163	140	162	160	152	148	136	154	144	132
	男	-	59	57	72	76	90	76	71	66	80	75	72
	女	-	75	106	68	86	70	76	77	70	74	69	60
02108 膵の悪性新生物	総数	127	180	190	247	272	248	278	278	258	309	317	284
	男	73	98	100	125	138	126	149	132	131	156	146	138
	女	54	82	90	122	134	122	129	146	127	153	171	146
02109 喉頭の悪性新生物	総数	-	12	5	6	12	5	10	5	9	7	7	4
	男	-	11	3	6	12	5	10	5	8	7	7	3
	女	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1
02110 気管、気管支及び肺	総数	442	507	569	607	638	674	608	641	644	631	592	628
	男	340	375	429	461	459	489	444	457	468	438	435	446
	女	102	132	140	146	179	185	164	184	176	193	157	182
02111 皮膚の悪性新生物	総数	-	5	9	13	9	16	12	7	9	15	15	14
	男	-	1	3	6	4	9	8	4	6	7	8	9
	女	-	4	6	7	5	7	4	3	3	8	7	5
02112 乳房の悪性新生物	総数	59	55	57	68	89	65	97	72	100	92	119	104
	男	1	1	2	1	-	-	-	2	1	1	-	-
	女	58	54	55	67	89	65	97	70	99	91	119	104
02113 子宮の悪性新生物	総数	46	54	49	57	56	49	54	51	50	57	53	48
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-
	女	46	54	49	57	56	49	54	51	50	57	53	48
02114 卵巣の悪性新生物	総数	-	43	38	36	38	28	32	39	24	41	36	38
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-
	女	-	43	38	36	38	28	32	39	24	41	36	38
02115 前立腺の悪性新生物	総数	-	54	65	77	70	76	76	88	73	76	85	80
	男	-	54	65	77	70	76	76	88	73	76	85	80
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-
02116 膀胱の悪性新生物	総数	-	33	36	51	66	53	58	49	65	65	65	61
	男	-	26	25	36	48	34	42	36	44	39	45	40
	女	-	7	11	15	18	19	16	13	21	26	20	21
02117 中枢神経系	総数	-	13	13	15	22	29	31	24	30	24	33	36
	男	-	5	7	7	10	16	6	14	15	11	13	17
	女	-	8	6	8	12	13	25	10	15	13	20	19
02118 悪性リンパ腫	総数	-	73	92	90	111	134	103	116	118	108	111	105
	男	-	45	52	51	72	79	61	53	71	65	63	60
	女	-	28	40	39	39	55	42	63	47	43	48	45
02119 白血病	総数	47	50	57	81	61	72	76	75	72	74	62	95
	男	28	32	35	54	32	43	41	43	44	53	40	57
	女	19	18	22	27	29	29	35	32	28	21	22	38
02120 その他のリンパ組織	総数	-	30	46	36	34	37	31	45	38	36	44	41
	男	-	18	26	17	12	22	18	19	23	17	18	23
	女	-	12	20	19	22	15	13	26	15	19	26	18
02121 その他の悪性新生物	総数	-	158	166	177	233	224	225	230	226	227	233	258
	男	-	87	81	85	130	117	118	132	125	127	131	134
	女	-	71	85	92	103	107	107	98	101	100	102	124

<総数>

- ・肺がんは横ばいから増加傾向にある一方、胃がんは横ばいから減少傾向である。
- ・大腸がんは、平成22年に増加し、それ以降、横ばい状態にある。

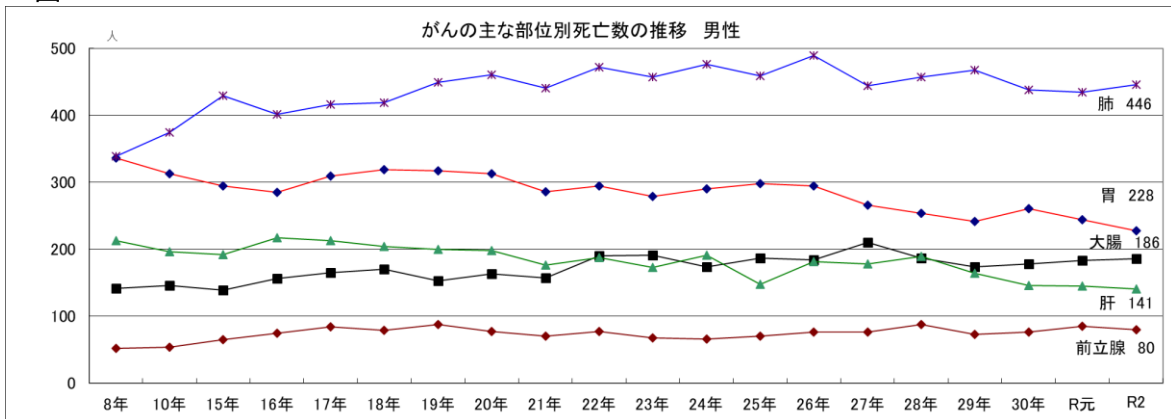
図 12



<男性>

- ・肺がんが最も多く、胃がんが続いて多い。
- ・胃がんが減少傾向で、大腸がんは近年横ばいである。

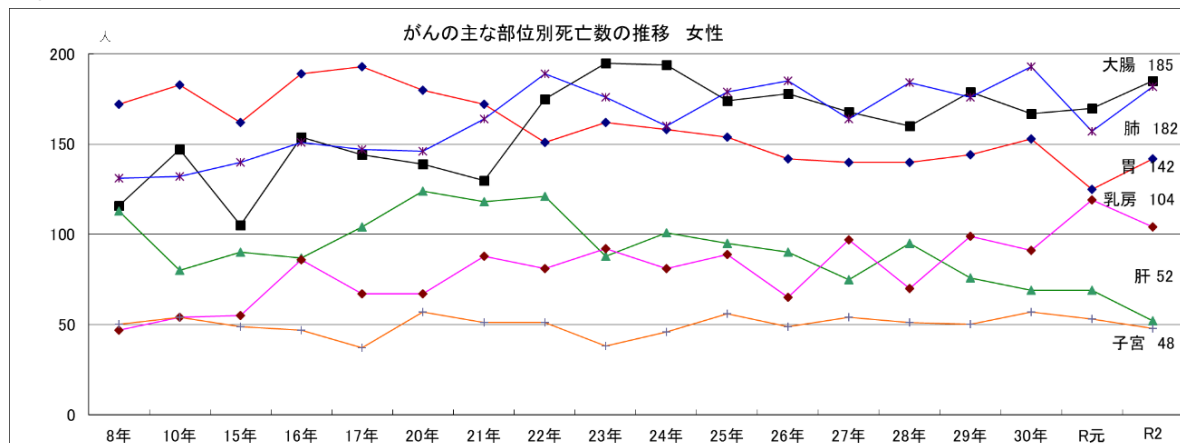
図 13



<女性>

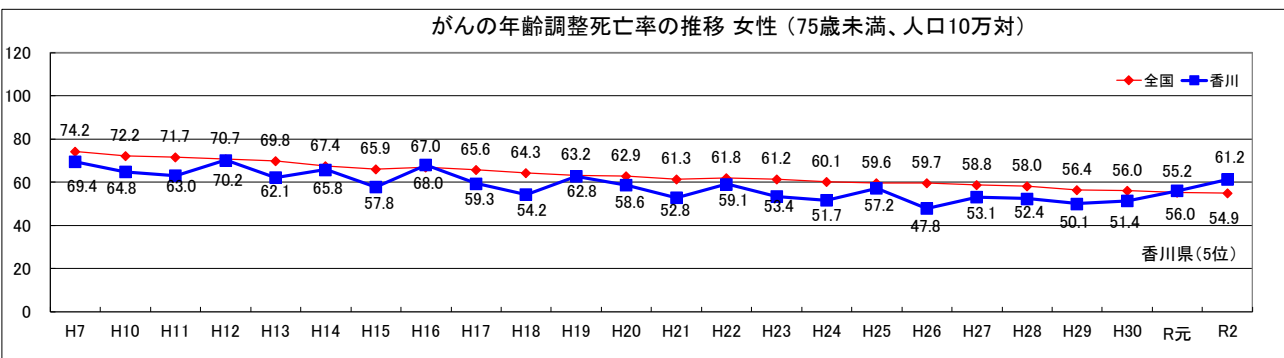
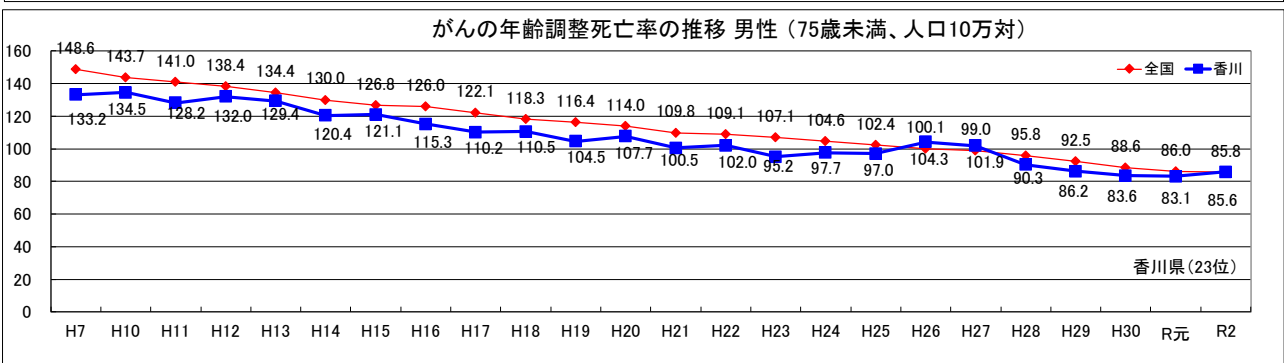
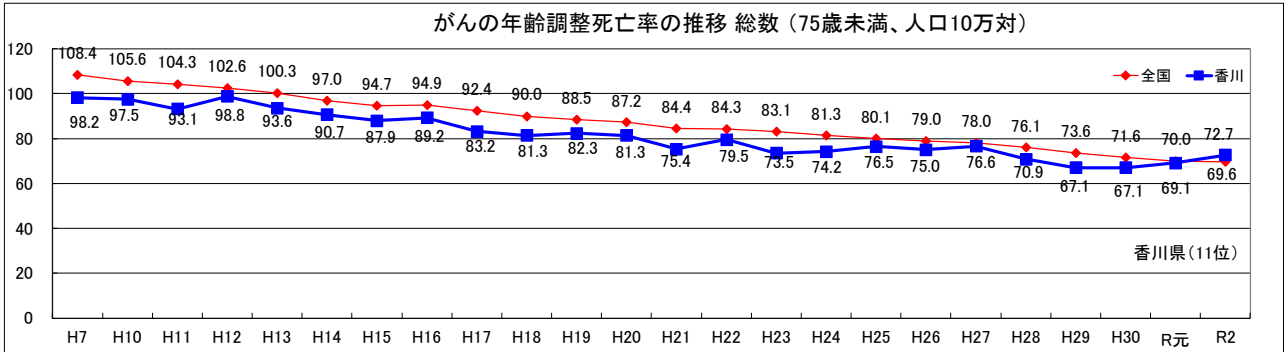
- ・大腸がんが最も多く、肺がんが続いて多い。
- ・胃がんは減少傾向で、大腸がんは近年横ばいである。

図 14

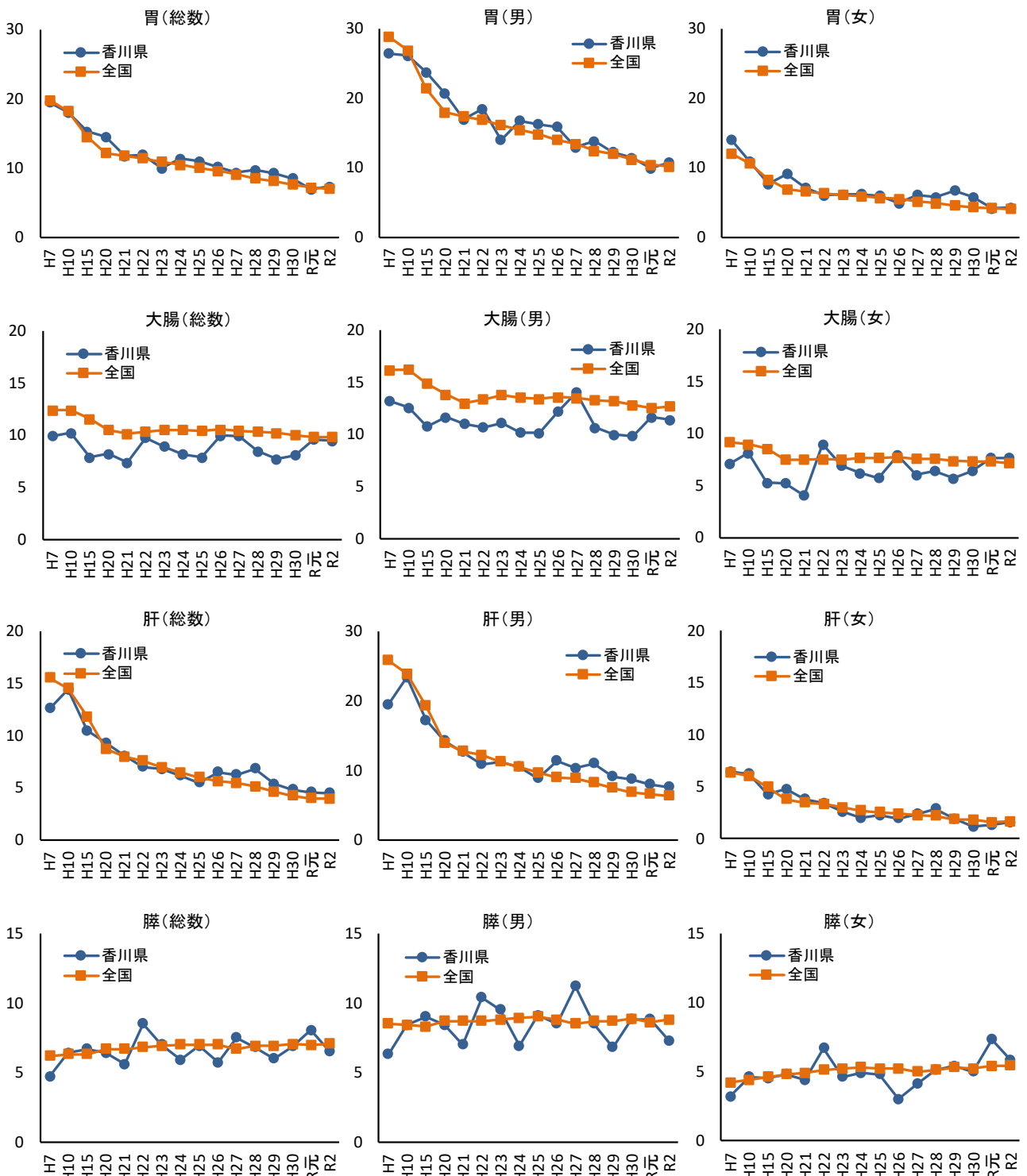


2. がんの年齢調整死亡率 全部位 総数・男女別（75歳未満、人口10万対）

がんの年齢調整死亡率（75歳未満、人口10万対）をみると、年々減少傾向にありますが、令和2年では72.7となっており、全国（69.6）よりやや高い状況です。



3. 主な部位別年齢調整死亡率 総数・男女別（75歳未満、人口10万対）
胃～膵（図18-1）



3. 主な部位別年齢調整死亡率 総数・男女別 (75歳未満、人口10万対)
肺～前立腺 (図18-2)

